

# 国際音楽交歓コンサート 2026 岡山公演及び付随事業運営業務

## 委託仕様書

### 1 業務の目的

世界有数の音楽院出身者等をはじめとする一流の国際的音楽家を招へいし、コンサートを開催するとともに、特別支援学校への訪問コンサートを行うことで、県民に質の高い芸術鑑賞の機会を提供し、芸術文化に親しむ人づくり及び環境づくりを行う。

### 2 委託業務名

国際音楽交歓コンサート 2026 岡山公演及び付随事業運営業務

### 3 委託期間

契約締結の日から令和9年2月28日（日）までとする。

### 4 事業概要

#### (1) 国際音楽交歓コンサート 2026 岡山公演

- ・開催日時 令和8年10月12日（月・祝） 開演時間 15：00
- ・会場 岡山芸術創造劇場ハレノワ 中劇場
- ・対象 一般県民等
- ・入場料 無料

#### (2) 付随事業（特別支援学校への訪問コンサート）

- ・開催日時 令和8年10月13日（火） 開演時間 10：00
- ・場所 岡山県立岡山支援学校
- ・対象 生徒、保護者等

### 5 業務内容

本業務に係る次に掲げる業務を行うこと。

#### (1) 国際音楽交歓コンサート 2026 岡山公演の実施に関する業務

##### ①コンサート構成制作業務

ア コンサートの構成及び台本制作を行う。

なお、詳細は契約締結後、随時、公益社団法人国際音楽交流協会（以下「協会」という。）及び岡山県と協議すること。

イ 会場となる岡山芸術創造劇場ハレノワの施設担当者、技術者等との打合せを十分に行うこと。

##### ②コンサート運営業務

ア ステージ運営

各担当とも、円滑な運営に必要な人数を配置すること。

(ア) 舞台監督助手

舞台監督助手を2名程度配置し、コンサートを円滑に行える体制をとるとともに、本番時間中の舞台設営の変更や、舞台監督とアーティスト間等との連絡補佐業務を行うこと。

(イ) 音響

音響担当を1名配置し、コンサートを円滑に行える体制をとるとともに、準備及びリハーサル、本番の音響業務を行う。会場の備品を使用すること。

(ウ) 照明

照明担当を1名配置し、コンサートを円滑に行える体制をとるとともに、準備及びリハーサル、本番の照明業務を行う。会場の備品を使用すること。

(エ) 譜めくり

譜めくりを1名配置し、コンサートを円滑に行える体制をとるとともに、リハーサル及び本番の譜めくりをすること。

(オ) ピアノ調律・調整

ピアノ調律師を1名配置し、本番時間中のピアノ蓋の開閉などコンサートを円滑に行える体制をとるとともに、準備及びリハーサル、本番のピアノ調律・調整業務をすること。

(カ) 司会 (カゲアナ)

司会者を1名配置し、コンサート全般の司会進行をすること。

(キ) ホール舞台担当責任者

ホール舞台担当責任者を1名配置し、舞台監督と連携して進行全般の指揮連絡を行うこと。

イ 受付・誘導・会場整理

円滑な運営に必要な人数を配置し、当日の会場内の運営、入場者の受付及び誘導、会場整理をすること。

ウ 出演者及び随同行の協会スタッフに関する業務

(ア) 出演者及び随同行の協会スタッフに係る昼食及びケータリングの手配

昼食用のお茶付き弁当及びケータリングを7名分（アーティスト5名及び協会スタッフ2名）準備すること。

(イ) 出演者の控室（楽屋等）を準備し、警備すること。

エ 設営及び撤去

(ア) 舞台看板の作成、設置、撤去業務

タイトル看板を作成し、舞台の中央上方に設置することとし、公演終了後は速やかに撤去すること。

なお、タイトル文字は「国際音楽交歓コンサート2026 岡山公演」とする。

(イ) 会場前看板の作成、設置、撤去業務

看板を作成し、会場入口に設置することとし、大会終了後は速やかに撤去すること。

なお、タイトル文字は「国際音楽交歓コンサート2026 岡山公演」とする。

(ウ) 控室等の設営、撤去

控室、受付などに案内表示を明示すること。

#### オ 記録

コンサート映像及び音声、写真の記録（CD、DVD等）を行うこと。  
公演終了後、協会へ記録を送付すること。

#### カ 広報物

後援などの地区支援について関係者と調整の上、協会が作成したチラシを配付すること。

#### キ 鑑賞申込受付・管理業務

本コンサートの申込窓口先として県民からの申込を受け付けること。  
申込方法については往復ハガキとし、申込者数については800～1,000人程度を想定している。  
なお、募集人数を超えた申込があった場合は抽選作業を行うこと。

### (2) 付随事業（特別支援学校への訪問コンサート）の実施に関する業務

関係者と協議し、付随事業を円滑に行える人員を配置するとともに、事前準備及び当日運営を行うこと。

### (3) 出演者及び随行の協会スタッフに対する対応

#### ① 移動手段の手配

アーティスト5名及び協会スタッフ2名の計7名及び荷物・楽器を乗せることを前提とすること。

なお、初日（11日）及び最終日（14日）のホテル・岡山駅間の移動については、アーティスト等は100L以上の大型キャリーケース及び楽器を持参するため、それら荷物を含めた移動が可能な手段とすること。

#### ② 宿泊施設及び食事の手配

ホテルはツイン又はダブルのシングルユースとし、禁煙7部屋を確保すること。なお、2フロア以上が望ましい。

食事は初日（11日）の昼食から最終日（14日）の朝食までの人数分（9食×7名分）確保すること。なお、食事場所はホテルから徒歩圏内であること。

その他詳細については、関係者と協議の上、手配すること。

#### ③ その他公演及び付随事業の実施期間中における出演者への随行に関する業務を行うこと。

### (4) 成果品

上記（1）～（3）に掲げる業務について取りまとめた報告書（記録映像及び写真データを含む）を紙及びデータで提出すること。（付随事業の記録方法は写真のみで可）

### (5) 経費の支出

上記（1）～（4）に要する経費の支払いに関する業務

## 6 その他

期間中の準備品（花束隊、アンコール曲等）や実施上必要と思われる内容については、関係者と協議の上、実施することとする。

## 7 注意事項

- (1) 受託業務の推進にあたっては、実施内容を事前に協議するなど、岡山県との緊密な連携のもと、迅速かつ効率的・効果的な遂行を心がけること。
- (2) 受託者が確保するスタッフ等に対して、労働基準法、最低賃金法、その他関係法令を遵守すること。
- (3) 本仕様書に定めのない事項については、必要に応じ岡山県及び協会と協議のうえ処理するものとする。
- (4) 対象経費に掛かる支出証拠書類及び帳簿類の確認ができない場合は、当該支出に係る金額は委託料の支払対象外となる可能性があるので留意すること。

行程表

月日	時間	内容	備考
10/11 (日)	12:02	岡山駅→ホテル【移動】	荷物大
		ホテル→会場【移動】	
		《前日練習》	岡山芸術創造劇場ハレノワ（練習室）
		会場→ホテル【移動】	
10/12 (月・祝)	午前	会場設営（調律含む）	
	12:00	ホテル→会場【移動】	
	12:30	《リハーサル》	岡山芸術創造劇場ハレノワ (中劇場及び練習室)
	14:30	《開場》	
	15:00	《開演》	
	18:00	会場→ホテル【移動】	
10/13 (火)	9:00	ホテル→訪問先学校【移動】	
	9:30	《リハーサル》	岡山県立岡山支援学校
	10:00	《開演》	
	11:30	訪問先学校→ホテル【移動】	
10/14 (水)	10:30	ホテル→岡山駅【移動】	荷物大
	11:40	次の開催地（京都）へ	

※時間は予定であり、前後する可能性あり